

＝初の全国大会でベスト 32＝

佐藤 玲 (阿賀野ジュニア 水原小2年)

全国小学生ABCバドミントン大会

女子Cグループ (1・2年生の部)

8月15日～17日に埼玉県で行われた「第17回全国小学生ABCバドミントン大会」の女子Cグループへ出場した佐藤玲さんがベスト32と検討しました。この大会は、日本バドミントン協会が主催し、過去にはリオオリンピック女子ダブルスで金メダルを獲得した高橋礼華・松友美佐紀選手が優勝しています。

大会は3～4人による予選リーグの後、上位2名による決勝トーナメントで戦われました。バドミントンを始めて1年目の佐藤選手の目標は1勝することです。初戦の相手は秋田県代表の児玉選手でした。初の全国大会でしたが落ち着いてプレーし、15-9,15-11で快勝しました。早くも目標達成です。2戦目の千葉県代表の川辺選手は、関東でも指折りの選手です。佐藤選手は途中競り合う場面もありましたが、11-15,7-15で敗れました。予選リーグ2位で決勝トーナメントに進出を決めました。決勝トーナメント初戦は地元強豪埼玉県代表の河村選手。5-15、5-15の大差で敗れ、佐藤選手にとっての初の全国大会の幕を閉じました。

佐藤選手に勝った川辺選手と河村選手はその後も勝ち進み、2人ともベスト4に入りました。佐藤選手が他のブロックに入っていたらもう少し上位にいった感じがありました。

皆様の応援のおかげで、全国ベスト32という成績を残せました。今後とも応援よろしくお願いします。。



A B C大会新潟県予選会 (H28/5/8, 五泉市総合会館) の女子Cクラス優勝した佐藤 玲さん

第 17 回全国小学生 A B C 大会 (H28/8/16-17, 埼玉県幸手市, 久喜市)
予選リーグ K ブロック

女子Cグループ Kブロック	児玉	佐藤	山辺	順位
児玉 莉愛 (F' s t e p)		× 9-15 11-15	× 4-15 1-15	3
佐藤 玲 (阿智野ジュニア)	○ 15- 9 15-11		× 11-15 7-15	2
山辺 彩由里 (P r o g r e s s J r .)	○ 15- 4 15- 1	○ 15-11 15- 7		1

女子Cグループ 決勝トーナメント

永瀬 友梨華 (佐賀県)
(川上ジュニア)

河村 光陽 (鳥取県)
(Kamiskラブ)

松本 紗季 (愛知県)
(ほりーあわジュニア)

浅野 真央 (栃木県)
(宇都宮中央ジュニア)

鈴木 彩未 (青森県)
(弘前ライクショット)

杉本 夏鈴 (群馬県)
(大泉JBC)

諫山 桃子 (大分県)
(有田ジュニア)

中村 望愛 (奈良県)
(藤原ジュニアバドミントンクラブ)

河村 実里 (埼玉県)
(志木ジュニア)

佐藤 玲 (新潟県)
(阿賀野ジュニア)

奥田 紗世 (北北海道)
(北栄JBC)

畠山 想来 (岩手県)
(いわがねバドミントンクラブ)

橋村 妃翔 (東京都)
(お台場ジュニアバドミントンクラブ)

藤代 ふみ (愛媛県)
(坂本JBC)

坂井 美向 (広島県)
(広島ジュニアバドミントン)

勘傳 歩美 (石川県)
(オールイマジニア)

工藤 葵 (長崎県)
(矢上小クラブ)

山本 ひなの (熊本県)
(宇土ジュニア)

山下 羽奈 (三重県)
(御所市立小クラブ)

竹島 みさと (岐阜県)
(坂南ジュニアB、C)

山辺 彩由里 (千葉県)
(Progress Jr.)

丸山 日花里 (長野県)
(安曇野ジュニア)

溝尾 花奈 (南北海道)
(日高バドミントン少年団)

小林 茉央 (滋賀県)
(ラナーアップ)

沼田 弥乗 (大阪府)
(南郷キュービット)

稲田 結月 (岡山県)
(PEACEジュニア)

田中 美沙希 (香川県)
(香川バドミントンスクール)

渋谷 爽風 (富山県)
(SC富山)

沼田 唯李 (埼玉県)
(所沢ジュニア)

浅井 花笑 (山口県)
(柳井JBC)

西川 楓 (京都府)
(ウイングショット)

伊藤 亜衣佳 (鹿児島県)
(鹿児島ジュニア)